

タイトル 女子きな^ア女の子

1 枚目

ぼくは学校に女子きな^ア女の子がいます。その子の名前は、
 言詩です。一年生の二学期くらいから女子き^アになったと思
 います。なぜ女子き^アになったか、それは友達になったか、いつから
 遊ぶようになったか、は書けません。あと詩も五年生で
 す。ぼくは言詩のイラストのセキセイインコ^アちゃんを見たので、
 ぼくもセキセイインコを買いました。名前にはセキちゃん
 と。詩は、一年、二年、三年、四年生はクラスがわかれたのですが、五
 年生ではクラスが離れてしまいました。泣きながら別れを告げ
 ました。それ以来六年生でいっしょになれなくなり、言詩の^ア所は、
 全学年運動会、神楽盆、おぼろぐんです。詩は夏、秋、冬、学年でわかれ、
 負け、嫌いです。言詩は百回以上遊びました。毎回楽しんで、これ
 から先ずっと遊びたいです。学校でもソフボールしてかえりきれない
 ほど遊びました。言詩はこれからずっと大事にします。
 言詩最高。ずっと感^アにしているよ。ありがとう。

氏名 ^{おくだ たくみ}
 奥田 拓実

年齢 ¹⁰ 歳 学年 ⁵ 年
(学生の場合は学年も)

タイトル ぼくたちだけの秘密の友情

1

枚目

ぼくにはみんなのおち園が違っていたから小学校に入った時には誰の友達がいなかった。そして一年生の初めの席でしなりた、た人が正司君だ。ぼくは人し話おしあがあまり得意ではなかった。友達を作ることも苦手だった。けれど正司君は積極的に話かけてくれた。仲間が深まっていた。ある日、ぼくは同級生で部人からいじめられている時に正司君が助けに来てくれた。正司君が助けに来てくれたから、いじめが続けられなくなった。そして正司君はそのことがあっていろいろ遊んでいたりいつのまにかぼくも正司君とは親友になっていた。そして、お登壇ぼくは4年生くらいになると正司君はしににかよい初めだった。ぼく友達らどきどきしていきなり正司君は遊べなくなり仲が冷たくなった。また、5年生になると正司君は受験のために必死で勉強して遊ぶ時間もなくなった。しかも学校で話したりすることが少なくなった。そして6年生の時、正司君はぼくは話なくなり休み時間中も一人でいて、しかし、受験が終ったころ正司君はぼくはアは部が仲を取り戻していた。そして卒業の日、正司君は受験と争って今日で会えるのが最後かもしれない時にこう言った。『今まで、おちがらこの小学校生活で遊んで遊んで笑っていたことが最高だった。』と言ってくれた。そして正司君は帰る時、おちにはおちの言葉が今までありがとう。『おちの言葉を思い出して』と言った。正司君、本当にいじめられている所を助けてくれた。おちの人にもおちの言葉がよ



氏名	正司 作成
----	-------

年齢 (学生の場合は学年も)	12 歳	学年	1 年
-------------------	------	----	-----

タイトル 真衣先生
本当に、本当にありがとうございます。 11 枚目

三年生の時真衣先生が十人になで本当によかたす初日はぜんぜん友
だちもいなくてさびしかたけど、先生がみんなで運動場で遊
んだりおもしろいことを言ってくれたりして、どんどん学校が楽し
くなりました。それから五月の始めに十月にあるなわとび大会のこ
とを話してくれました。もともと運動は得意先生も得意なので、
よかたです。それから先生は「さぶれたあ」と言う。クラスのみんなに、
手紙を書িয়েくれました。五月は遠足はあったのでクラスのみんなと
も、となかよくなりました。六月からはなわとびの練習が始まり
ました。さし初は100回もとへなかつたけど先生がいろいろ教えてくれ
みんなじょうずにとべるようになりました。夏休みが始まると
なわとびの練習 2学期月が始まると、運動会

の練習も始まってなわとびかたがなかなかできなくなったけど先生は、
手助けをたくさんしてくれました。運動会の大成功として、その後は
なわとび大会で決勝に行けるのな心配して、決勝せん

名前 自分のチームの名前がよびられて先生が泣いて
よろこんでくれました。そして三位になって賞品も受け取るこ
ができました。その1ヶ月後くらいに地しんがあつて始めて、土し
んを体験しました。その後には球しん者ができてきて二わいこどか
いさ に出てきて、もう学校に来たこと、また言つてくれた。

ふりがな 氏名	まゐだ あすか 前田 明日奏	年齢 (学生の場合は学年)	9歳	学年	4年
------------	-------------------	------------------	----	----	----

タイトル 真夜先生
本当に本当にありがとうございます。

2 枚目

そして、学校にいても、ふしん者のことばかり考えて、こわすぎて
~~じゅ業中に泣いて~~ じゅ業中に、泣いてすごしくわがたです。すると
 先生は 相談室に、私を連れてきて、「ここにはだれもいな
 いから泣いていいよ」と言ってくれました。きっと、じゅ業中泣いて
 たのが、見えていたのかなと思いました。それから、何回か相談室
 何がこわいのか聞いてくれました。そして、何日後か「死んだらどうしよう
 とか、またふしん者が来てきてらされたら、どうしよう、とか考えて、
 すると、先生がまた、相談室に、連れてきて、「先生は死んでも
 明日奏は、必ず守る」と言ってくれました。うれしすぎて、うなずくことし
 かできなかつたけど、本当にうれしかたです。それから安心して学
 校に行けました。そして、終りょう式が近づいてきたときに、先生に
 ひみつでカードをみんなで作って終りょう式の日におたそうと言
 画しました。みんなさんせいでくれてそれから作り始めました。
 そして、終りょう式の日、先生がさいごの「らぶれたあ」を言読んで
 くれました。その時先生はもう泣いていてみんなもらい泣きしていま
 した。そして言読み終わったとき、サプライズで「先生一年間あり
 ありがとうございます。」と言てわたししました。先生はすごくおどろいて、
 すごく喜んでくれました。

先生、本当に、ありがとうございました。 (大勢)

氏名 前田 明日奏

年齢 (学生の場合は学年も) 9歳 学年 4年

タイトル **あの日の約束**

1

枚目

私は小学校 2 年生のとき、お父さんの仕事のつごうで引、こしてきました。前の小学校では友達がたくさんいて、本当は引、こしたくなかったのですが笑顔でみんなと別れたいとも思、ていました。

お別れ会のとき、私はみんなからたくさんの手紙をもらいました。その手紙には、「がんば、てね。」「これから友達だよ。」など、はげましたくれる言葉がばらばらありました。だけど私はみんなと別れるのがいやでした。ありませんでした。今にも泣きだしそうな私に、大親友が近づいてきてゴムと魔法の言葉をくれました。

「あのね、あたしたちはお別れするんじゃないの。ちょっとバイバイするだけで、絶対いつか会えるの。だから、次会、たときにこのゴム、いっしょにつけよう。」

と言、てくれました。その言葉を聞いて、私は引、こすのもいやじゃなくなりました。だから魔法の言葉をそして、大切なゴム。

私はあの日のことをわすれませんが、これまでこれからも、ずっといつか会えることを信じて、私は今日もゴムでかみまをくるのです。

ありがた 氏名	前田星橋美
------------	-------

年齢 (学生の場合は学年も)	11 歳	学年	6 年
-------------------	------	----	-----

「自分のためにありがとうと伝える」

1/27

私には友達がいいます。どうやって1人1人と友達になったのか、最初にした話は何の話だったか、今はもう全員との思い出を覚えていません。

「友達って何？」と聞かれたら、私は答えることができないかもしれません。

話したことがあったら友達という答えも考えましたが、他の人にとってそれは知り合い止まりかもしれないし、話をした事はないけど友達だと考える人もいるかもしれないからです。嫌いな人の事は友達と呼ぶのか、という疑問について考えることもあります。そういう疑問が浮かんでくるのは、きっと自分を嫌っている人は自分の事を友達と覚えてくれているのか心のどこかで気になっているからだと思います。

私の私を嫌っていたり、苦手としている人全員と、私の事を心から好きでいてくれている人全員に、私はありがとうと言いたいです。

前に一度先生が「嫌われていない人なんかいない」と教えてくれました。

私もそう思います。どんなに完璧で優しくて面白くて美男美女でも、誰かしらの反感を買っているのだと私は考えています。

誰かが自分の悪口を言っているのを知ったり、その人が自分を嫌っていると分かった時、その人を心から好きでいるのはとても難しいことです。

悪口を言われたい気分になる人はいないと思いますが、これもポジティブに考えるとそれは「相手が少しは自分のことを気にかけてくれている」という意味につながるのではないのでしょうか。余談ですが私はよくポジティブなことを言うといふ人からよく言われます。そうやって何でもポジティブに捉えて日々たくさんありがとうの念を誰かしらに抱いていたら、自分自身の悩みも軽くなり、幸せで明るい気分になります。

だから私は自分のために友達にありがとうと伝えたいです。日頃面々向かって私のことを気にかけてくれてありがとう、友達でいてくれてありがとうとほ言えないものです。なのでまずはほんの小さな出来事でもありがとうと言うことが大切だと思います。いろいろと話題が混ざりましたが私が二に書きたかったのは

① ポジティブにありがとう大事 ② 友達へ、友達でいてくれてありがとう

という事です。その他にも今まで出会った人全てにありがとう。

氏名 村瀬 明実

年齢 13歳 中学2年